

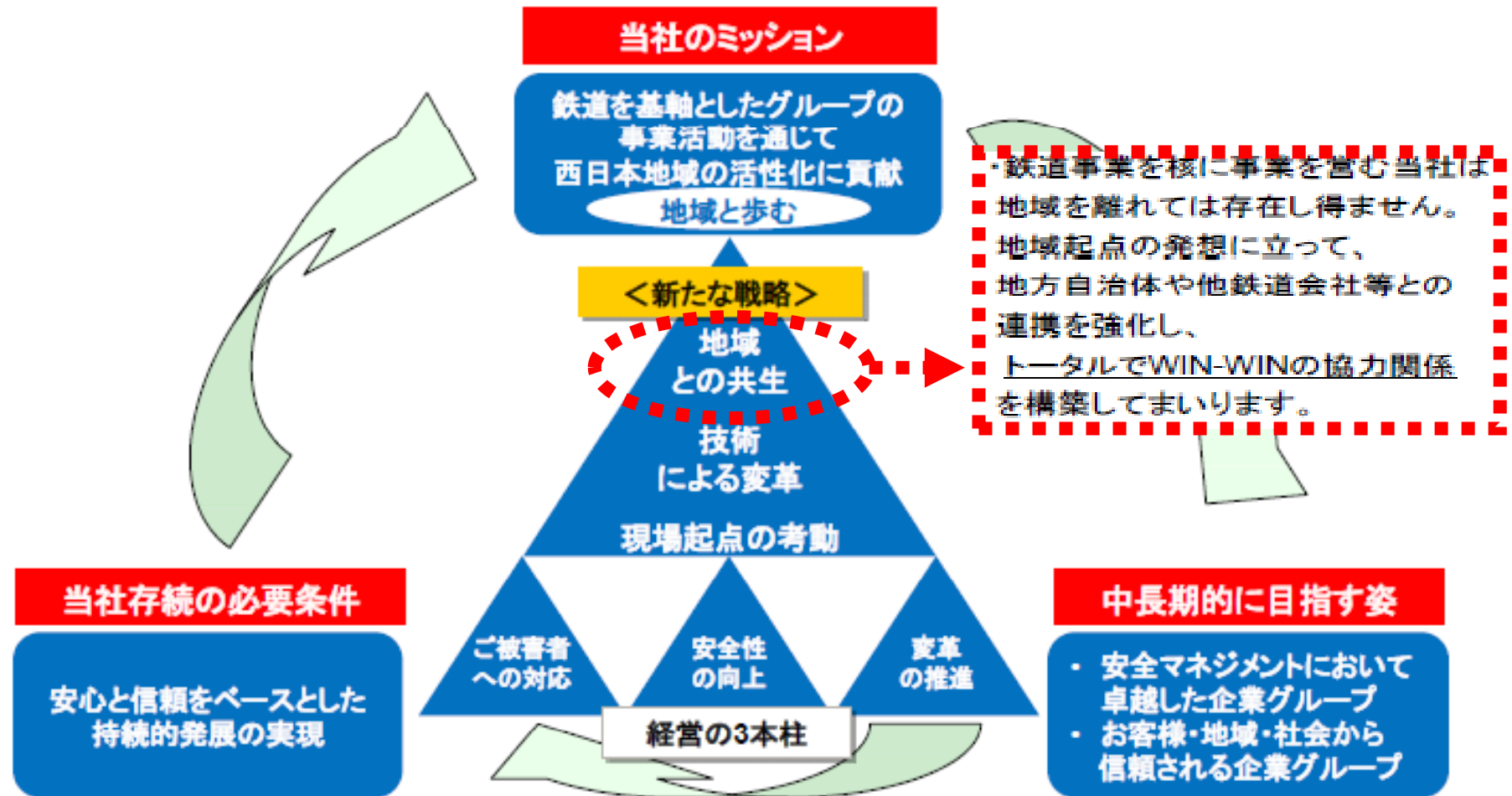
地域との共生をはかるJR西日本の取 り組みと最近の駅周辺開発事例

平成24年5月31日

JR西日本 創造本部
ターミナル開発グループ リーダー
金澤 芳信

経営ビジョン

私たちは、福知山線列車事故を決して忘れず、企業理念の実現に向けて、安心と信頼をベースとした持続的発展の実現を図りつつ、事業活動を通じて西日本地域の活性化に貢献し、安全マネジメントにおいて卓越し、お客様・地域・社会から信頼される企業グループを目指します。



戦略4

地域との共生 ◎近畿エリアを中心とした線区価値向上

快適で利便性の高い「生活圏」の創造

- ・「駅及び街の機能が充実し、使い勝手が良く、住みたくなる線区」の創造に向けた取り組みを推進します。

★暮らしを豊かにする様々なサービスを提供

- － ショッピング、クリニック、フィットネス、保育サービス等を充実

★駅へのアクセスを良くし、駅のサービスを向上

- － バス路線との連携、駐車場・駐輪場の充実
- － 【設備改良】トイレの高品質化 【ソフト面】スタッフによるCS向上

- ・地域の特徴にかない、子育て世代にもご利用いただきやすい魅力ある線区にしていきたいと思います。

★「JR神戸線」「琵琶湖線」を線区価値向上のモデル線区に

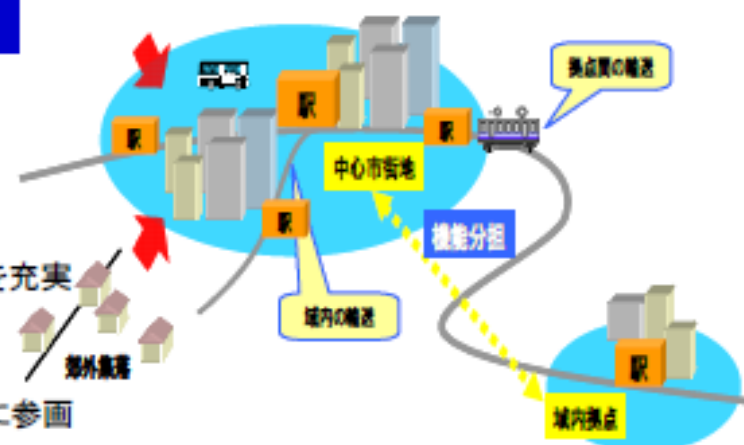


戦略5

地域との共生 ◎西日本エリアにおけるプラスサム実現

便利で暮らしやすく魅力あるまちづくりへの貢献

- ・地域にとってより便利な公共交通を目指します。
 - － 駅での他の交通機関への乗り換えをもっとスムーズに
- ・駅からはじまるまちづくりに向け、主体的に役割を果たします。
 - － 地元自治体や地域の皆様と協力し、「まちの玄関口」としての駅・周辺の機能を充実
- ・コンパクトシティの構築に積極的に貢献します。
 - － 駅などの拠点に生活機能・都市機能を集約することでより効率的な都市運営に参画



JR山陽本線 姫路駅

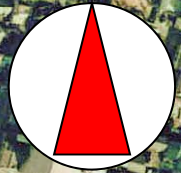
姫路駅関連プロジェクトの経緯

- 昭和34年11月 駅と一体となった民衆駅ビル(旧姫路駅ビル)完成・駅ビルデパート開業
(運営:(株)姫路駅ビル)
- 昭和47年3月 山陽新幹線姫路駅開業
- 昭和48年 7月 高架化基本構想発表(国鉄)
- 昭和59年10月 播但線(京口駅～野里駅間)高架化完成
- 昭和62年 2月 山陽本線等連続立体交差事業、土地区画整理事業等の都市計画決定
- 平成 2年12月 山陽本線等連続立体交差事業工事協定締結
- 平成18年 4月 山陽本線高架化完成(高架下駅舎一部使用開始)
- 平成20年12月 姫新線・播但線高架化完成(高架下駅舎完成)
プリエ(1期)開業(運営:神戸SC開発)
- 駅前広場区域都市計画変更
- 平成23年 3月 旧駅ビル撤去開始(開業から51年余り)
プリエごちそう館・おみやげ館(2期)開業
- 平成23年12月 新駅ビル着工
- 平成25年春 **新駅ビル開業予定**

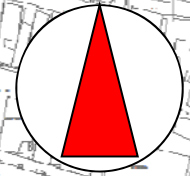
開業:1888年(明治21年)12月23日

乗車人員:約46千人/日(H22年度公表ベース)

1974年(昭和49年)当時のJR姫路駅付近



姫路駅周辺土地利用計画



プリエ(I期)

(ファッション、雑貨、スイーツ、書籍等)
開業時期:平成20年12月

姫路新駅ビル開発

(ファッション中心の商業ビル)
開業時期:平成25年(予定)

プリエごちそう館(II期)

(食品、惣菜、飲食等)
開業時期:平成23年3月

駅北広場

旧駅ビル

新駅ビル

観光案内所

店舗

中央コンコース

駅柵内
コンコース

業務施設

駅南広場

プリエ
おみやげ館

10番街改築(ビエラ姫路)

(CVS、飲食等)
開業時期:平成23年12月グランドオープン

山陽本線・姫新線(高架)

駐輪場

バスプール

駐車場

タクシー
プール

駐輪場

市民トイレ

駐輪場

駐車場

山陽本線・播但線(高架)

駐車場

タクシー
プール

山陽新幹線

都市側施設

プリエ1期(H20.12.4開業)



プリエ2期(H23.3.17)開業



ビエラ姫路 (H21.3.31～H23.12.1順次開業)



新駅ビル概要

平面計画（案）



ペデデッキより
駅コンコースより

新駅ビル

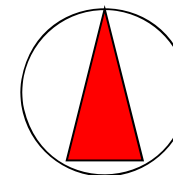
コアゾーン
A・B・C街区へ

山電 姫路駅

⑤

キャスパ

『地域との共生』実施事例



① 駅ビル用地形状変更し、姫路城眺望を確保

② 駅ビル用地内の交通広場設置し、東西方向歩行者動線を確保

③ 地下広場(サンクンガーデン)を介した新駅ビルとの回遊性向上による既存地下街活性化に協力

バスプール
④

④ 駅広機能のタクシープール・バスプールを高架下へ配置し、駅広有効利用への協力

⑤ 新駅ビルを介して山電からコアゾーンまでデッキレベルで歩行者動線を整備し、回遊性を向上

至 姫路城

⑥ 神戸SCと市の協働による市民トイレの高品質化

⑦ 新駅ビルを姫路の玄関口として位置づけ、ビル外装デザインに『姫路らしさ』を反映

コアゾーン

⑤

④
タクシープール

デッキ

③
サンクンガーデン
(B1F)

交通広場(1F)

新駅ビル

プリエ1期

中央コンコース

柵内
コンコース
姫路駅

プリエ2期

東自由通路

⑥

① 駅ビル用地形状変更し、姫路城眺望を確保



出典：姫路市姫路駅周辺整備室



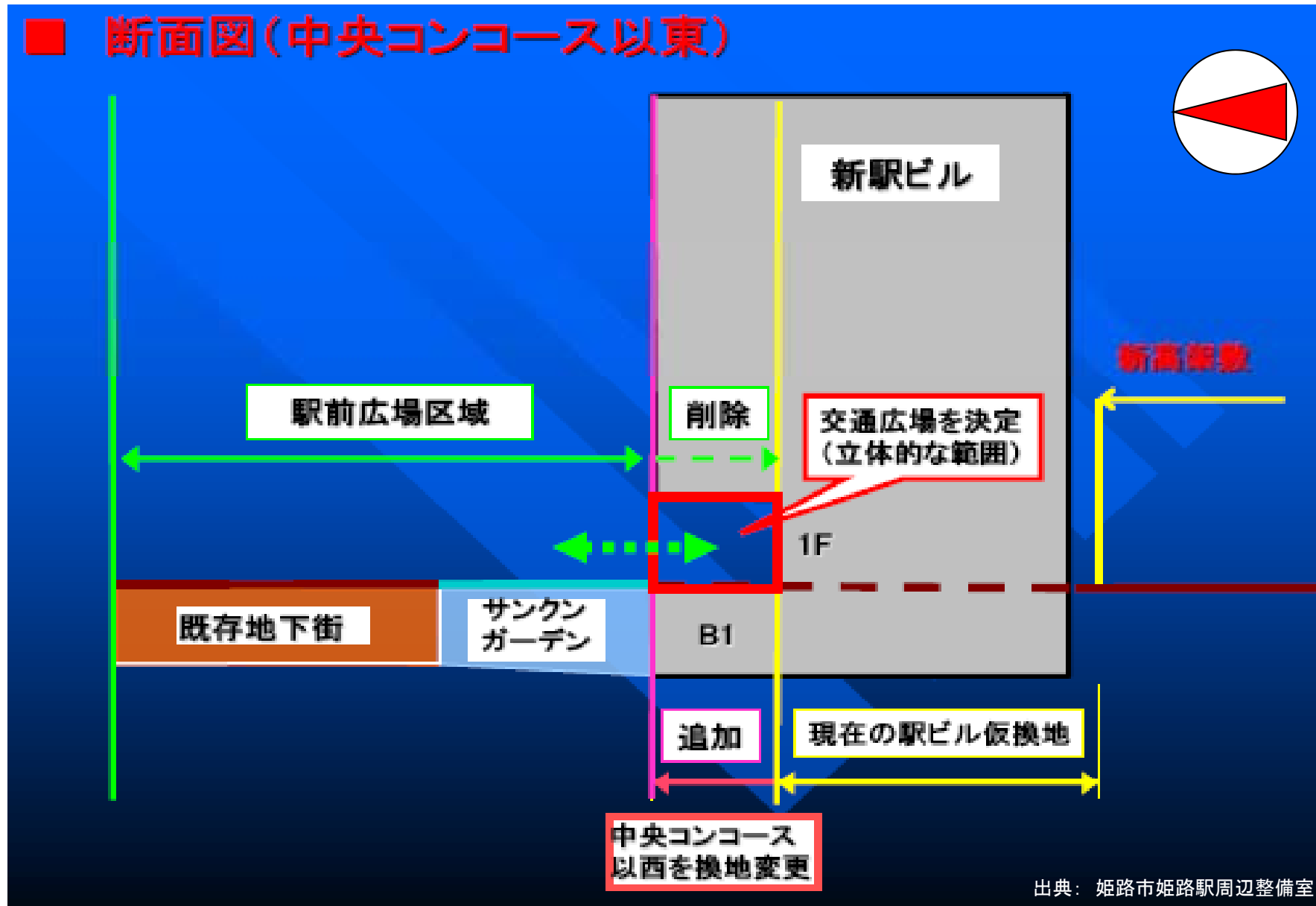
H24.5現在の眺望



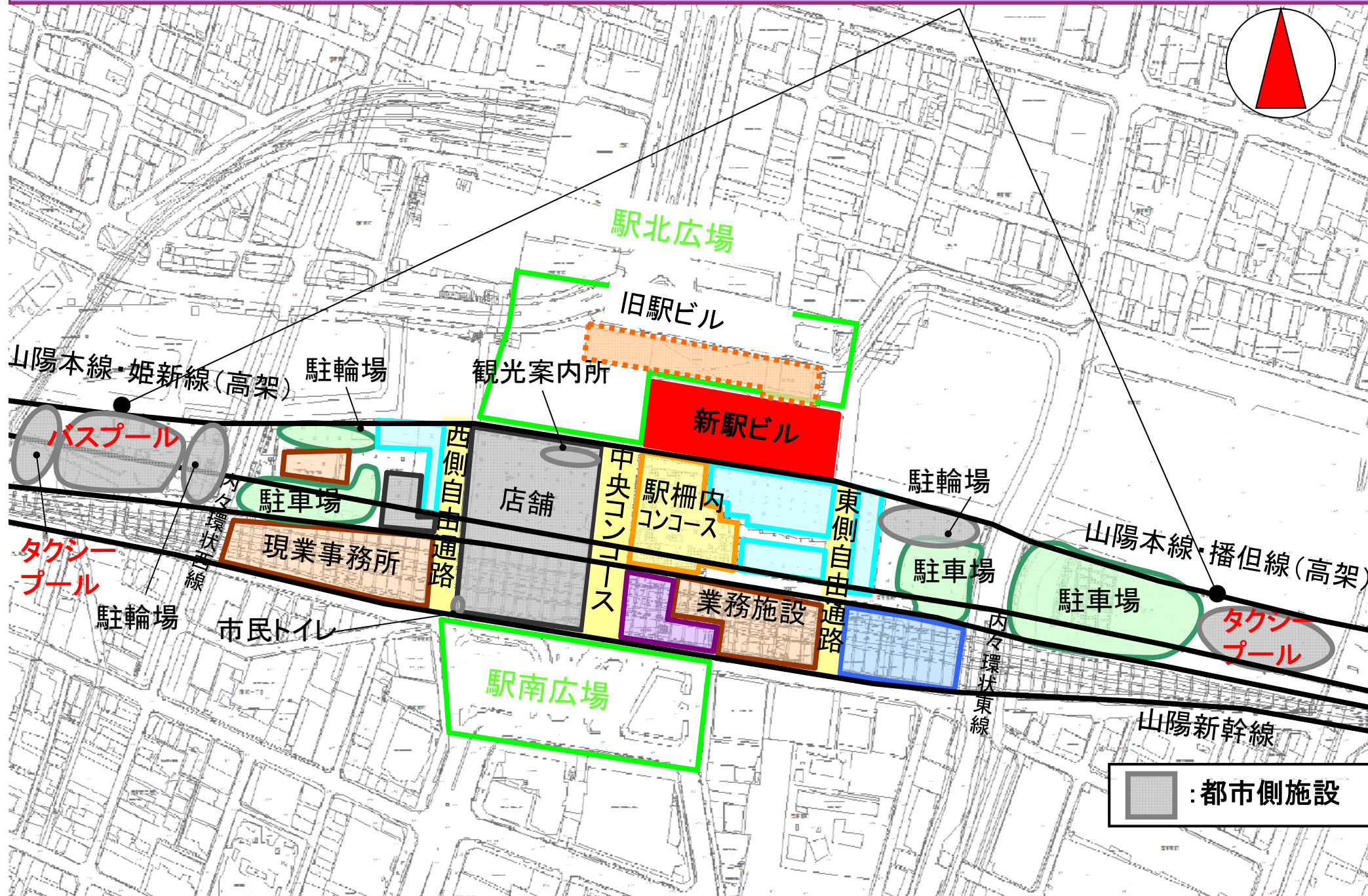
②駅ビル用地内の交通広場設置し、東西方向歩行者動線を確保

③地下広場(サンクンガーデン)を介した新駅ビルとの回遊性向上による既存地下街活性化に協力

■ 断面図(中央コンコース以東)



④駅広機能のタクシープール・バスプールを高架下へ配置し、駅広有効利用への協力

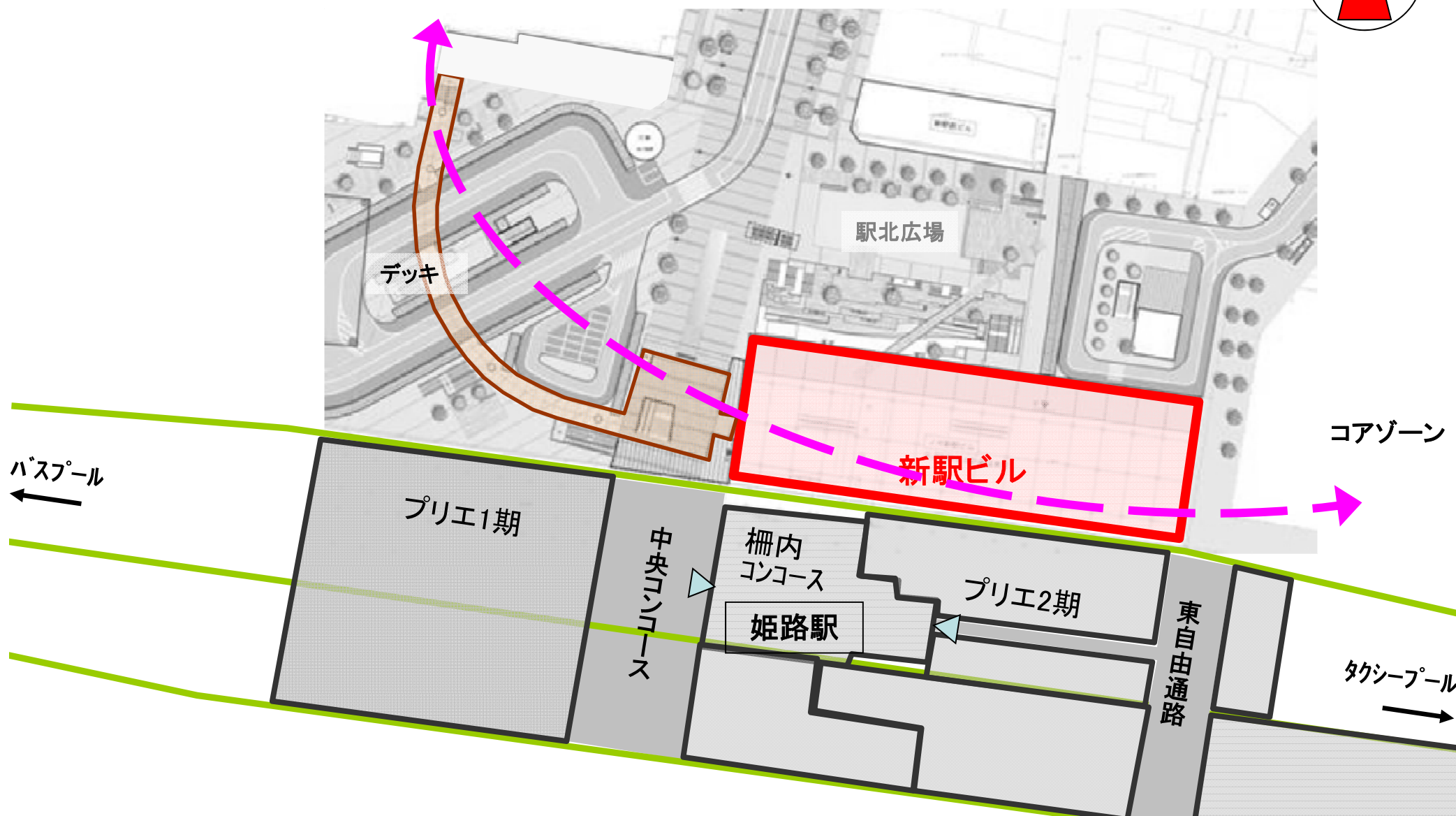
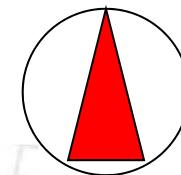


⑤新駅ビルを介して山電からコアゾーンまでデッキレベルで歩行者動線を整備し、回遊性を向上

山電 姫路駅

キャスパ

至 姫路城



今後も、JR西日本エリアの各都市において、

①行政や地元の皆様と連携しながら、「駅からはじまるまちづくり」に主体的な役割を果たします。

②駅の価値を高め、居住地として選択してもらえるよう、線区価値の向上に努めていきます。



③地方中核都市等の拠点駅の更なる活性化と関連プロジェクトの推進を図ります。

ご清聴ありがとうございました。